

ハルナ新聞



発行日 令和3年12月8日
香芝市上中 1176-1
ハルナ幼稚園

ハルナ教育方針

- ・感謝の心を育てる心の教育・ボランティア教育
- ・たくましい脳を育てる右脳教育
- ・常勤外国人教師による日々の英語教育



ハルナ幼稚園公式Instagramスタート!

ハルナ幼稚園の日々の情報を楽しく発信します!
幼稚園の保育風景や楽しい行事イベント情報もチェックできます!



FOLLOW ME!

harunayochien で検索

または左記QRコードから!

LaQ芸術祭入賞!

藤B組の[]くんが LaQ の月間優秀賞を受賞されました。なんとハルナ Sports Day で行ったマーチングを細やかに表現された作品に驚きです。ドラムメジャー、スネア、ドラム、シンセやマリンバ、ポンポンなど様々なパートを LaQ で作り上げられました。

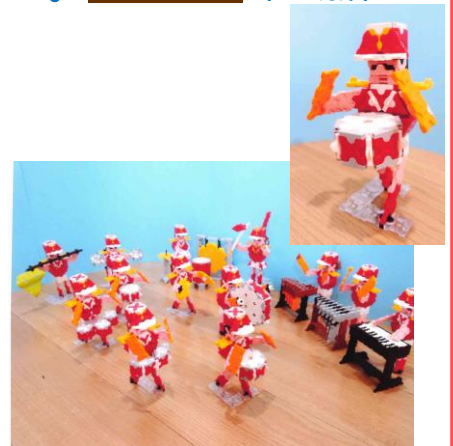
「LaQ (ラキュー)」は、日本生まれのブロック玩具です。7つのパーツを組み合わせて平面や立体など様々な形が作れます。お休みの日にお父さん、お兄さんの[]くん(小3)と一緒に作り上げたそうです。「特に顔のパーツが難しくて表情を作るのが大変だったよ」と[]くんが教えてくれました。

この作品は、LaQ ウェブサイトでも閲覧できるそうですが、ただいまメンテナンス中なのでInstagramのヨシリツさまのサイトでもご覧ください。

インスタ名「laq_yoshiritsu」。また、作品の写真も[]様よりいただきましたので、もしご覧になりたい方は新田までお声がけください。とにかく写真で見ても素晴らしい作品です。

LaQ芸術祭2021年10月度 月間優勝賞

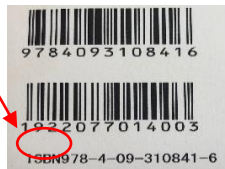
12歳以下のジュニア部門にて
「マーチング」 by [] (8歳)



ホンデリングについて

古本をお金に変え、犯罪で被害にあわれた方の社会支援等の手助けをしています。年末の大掃除で不要になった書籍等がありましたら園から取りまとめて発送することができますので、ご持参ください。

2010年より以前に出版された
本や、バーコードの下に
「ISBN」と表記された書籍がない
ものは受け付けできませんので
ご注意ください。



古切手について

消印が全て入るように
ご協力お願いします。



ハルナ幼稚園では、日本キリスト教海外医療協会JOCS「世界のこどもにフクチンをJCV」の活動資金作りを応援するために古切手を集めさせて頂いております。切手収集にご協力いただく際、切手のギザギザと消印は残したままお持ちくださいますようお願い致します。

感染症対策について

ハルナ幼稚園では、あらゆる感染症や飛沫感染を防ぐ為、アルコールによる手の消毒・次亜塩素酸水による部屋の空間消毒・除菌を行っています。

各教室内に「空気清浄機ジアイーノ」を導入しています。次亜塩素による空気の清浄ができ、99%除菌・ウィルス抑制・洗浄脱臭効果があります。新型コロナウィルスはもちろんですが、風邪やインフルエンザ、様々な感染症がみられる季節です。手洗い・うがいをしっかり行い、感染対策をしましょう。

<手洗いのうた>

- ①「おねがい」…手のひら同士をこすり合わせる
- ②「カメさん」…手の甲を交互にこする
- ③「お山」…お山の形を作り、指と指の間をこすり合わせる
- ④「こちょこちょ」…手のひらで反対の手の爪を洗う
- ⑤「親指」…反対の手で親指をにぎり、洗う
- ⑥「手首」…反対の手で手首をにぎり、洗う
- ⑦「ありがとう」…手や手首の泡をしっかりと洗い流す



<奈良県内で流行している感染症>

順位	奈良県感染症情報(令和3年11月現在)
1	感染性胃腸炎
2	手足口病
3	ヘルパンギーナ
4	突発性発しん
5	水ぼうそう



園長先生からのおてがみ

2021年最後の月となりました。10代までのスピードが1とすると20代は2倍、40代50代は4倍5倍のスピードで人生がすすむと言われていたのをどこかで聴いたことがあります、本当にその通りだと痛感します。もう12月になりましたので今年度は残すところ3学期のみとなります、年長児は卒園が近くなってきましたね。ハルナで過ごす日々が子ども達にとって、人生を進んでいく上でのしっかりとした力の蓄えが出来る様に頑張っていきたいと思っています。先日保護者さんと少し立ち話をしている時に、話題が子どもへの叱り方の事になりました。ハルナ新聞や園長面談で時折お話しする年齢×1分の話をしてしましたら、「そうなんですね。知らなかった。逆をしてました。」と言われました。（あれ、私ハルナ新聞に書いてなかったかな）と見返すと5年前を最後に掲載していなかったのが改めて記したいと思います。

まず、「叱ると怒るは違う」これはハルナの保護者様ならわかって頂けると思うのですが、行動科学的に言うと、**叱る**は相手の行動を止めたいあるいは改善させたいときにそれを相手に気づかせる行為です。**怒る**は、自分の感情をぶつける行為です。感情のコントロールが出来ずイライラしている状態なので“大声で怒鳴る”“乱暴な言葉”を浴びせてしまいます。「なんでできないの?」「さっさとしなさいといってるでしょ」ほか色々ありますね。出来れば子供を叱らずに育てたい誰もがそう思いますが、危ないこと、してはいけないこと（家族の中では許されても外の世界では通用しないこと）言ってはいけないこと（子供なら許されても大人なら許されないこと）これは、親として教えていかなければならない責任がありますので、叱らなければいけません。この時に①短く②簡潔にいう必要があります。「そんなことしたらダメ」「そんなのいったらアカン」これではわかりません。それ、あれ、これなどの指示詞を使わずに具体的に「お店に置いてるものはお店の物です。勝手に触ったらいけません。」「友達にバカと言ってはいけません。友達が悲しいよ。自分の心も綺麗なところでなくなるよ」と端的に表現することが望ましいです。そもそも、人間の集中力は年齢×1分と言われています。自分の好きなものの時はそれ以上の集中力を発揮できるのですが、お母さんの小言を喜んで聞く子はいないと思うので年齢×1分が限度です。年齢×1分から時間オーバーになると雑音のように聞こえるそうです。お母さんが息切れするぐらいくどくど言って怒っていても、時間が過ぎると掃除機の音と同じように聞こえているのだったら疲れるだけです。ですので、先に申し上げたように①短く②簡潔に③年齢×1分以内で言いましょ。更に効果を上げたい場合は年齢×1分を分割してインターバルを作ることです。インターバルは10分でもいいし、1時間でもいいです。一日でも構いません。5分くどくどいうよりは1分を5回に分けて言うのも効果的に印象づきます。言うお母さんの方も気持ちが落ち着いてきて感情が邪魔しなくなる効果もあります。

これは根本的なことですが、《良い行動をしたときに声が小さく落ち着いたトーンで言葉の表現も単一で表情も冷静「上手やね」「頑張ったね」》《悪いことをしたときに、身振り手振り大きく身体が動き感情があらわに声のトーンも高めで大きく、言葉も次から次へという様な言葉が出てきて興奮気味》まだすべての言葉の意味が理解できない子供にとっては、なんとなく後者の方が親の関心を惹きつけているような気がしているのではないかと思います。本来は逆にしないといけません。

良かったこと良い行動良い考え方、もっと大げさに褒めてあげて感情を表現してあげてください。よく行事が終わった次の日などに園児に「お家の人に褒めてもらった人」と聞くとほとんどの園児が手を挙げるのですが10%ほど手を挙げる園児がいます。質問の意味が解らないのではなく、はっきり自信をもって「何も言わなかった」と言う子がいます。おそらく保護者様は言うてくださっているんだらうと思うのですが、園児には印象付いていないということがあります。もったいないです。

子どもを叱らないといけないことに遭遇するとき、殆どが子供自身がそのやり方 how-to を知らないことが多いです。「はやく片づけなさい!」と言っても早く片付ける方法を教えていないことが多いです。「どうして、ご挨拶できないの!」と言っても、ご挨拶の仕方のお手本は繰り返しできているか、家族間でもおはよう、おやすみ、行ってらっしゃい、おかえりなどのご挨拶をしているかも大きく影響します。やり方 how-to を教える、手本を見せるとできるようになってくるのです。もし叱らないといけないことに遭遇した時「私この how-to 教えたかな?」自問してください。そうすると、怒りではなく叱りになり注意になります。怒りと叱り、注意・教えるは違うということを認識するだけでも一歩前進だと思います。

行動科学は本来ビジネスの世界でよく用いられてきています。「あ～ビジネスの世界ね 子育てレベルではないのね」と思ってはいけません。子育ては家庭にとって家族にとって重要な大事業です。重要な大事業であるからこそ研究が必要です。自分の感情や気分任せに怒るのではなく20年がかりの大プロジェクトに明るく楽しみながら取り組みたいですね。

これからはクリスマス、年末年始何かと忙しい時期に差し掛かると思います。園児が冬休みに入る前に少しでも休息、温存をして身体を休ませてください。例え何分かでも自分のための時間を過ごしてチャージしてください。行動科学の本「教える技術 石田淳著」はかなりのベストセラーになりました。「お父さんお母さんのための行動科学」と言う本も出しておられます。良ければ読んでみてください。

もう一つ最後に思い出しましたアーティストックスイミングの指導者、井村雅代さんの講演で「テレビでよく私が叱ってばっかりいるところ切り取られて映されているが、叱るはまず現行犯です。その場で言う、お天気屋はダメ、しつこく言わない、この3つは絶対守っている」と言われました。今回の話題に共通していると思います。

感染症に翻弄される1年ではありましたが、ハルナの保護者様はたくましく乗り越えて来られていると想像いたします。互いにいろんな壁に直面するときもありますが、園児たちの笑顔を見ただけで元気が湧きます。今年1年何かと園にご理解ご支援いただきありがとうございました。また新しい年も職員一同、短い在園期間の間にしっかりと力を伸ばしていくことが出来るよう努めてまいりたいと思います。

園長 奥 裕子

秋の絵画展

幼稚園でも芸術の秋。各クラス、テーマに添った絵画が完成しました。それぞれの園児の力作が完成して、満足げに自分の絵を見ているところが芸術家のようなでしたね。



年長児のお友達 <おむすびころりん>



年長児のお友達 <浦島太郎>



満3歳児のお友達
<Mouse>

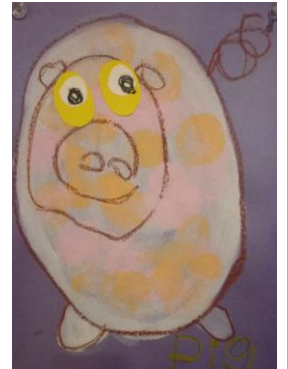


年中児のお友達
<ピアノを演奏している私>

年中児のお友達
<かみなりさま>



満3歳児のお友達
<Pig>



年少児のお友達
<はらぺこあむし>



年少児のお友達
<雨の日のカエル>



年中児のお友達
<The moon and sun>

11/6(土)
11/13(土)



うた

青組「The Beefive」

「たからもの」

赤組「おつかいありさん」

「アイアイ」

正しい発声方法を身に付ける為、ボイストレーニングを用いて発声練習を行ってきました。しっかり大きな口を開けて歌う事を意識しながら楽しく声を出す事が出来ました。



オペレッタ

藤A組「金のがちょう」

藤B組「西遊記」

イマージュクラス「The tree little pigs」

声や動きだけでなくそれぞれのシーンに合わせて顔の表情も練習しました。友達同士で顔を見合ったり、鏡を見ながら表情の練習に取り組む姿が愛らしく微笑ましい風景でした。又、練習を通して友達と褒め合ったり励まし合う姿が担任として嬉しく、友達同士の関わりを強く感じる事が出来ました。



ハルナ幼稚園
園庭にて



ピアノ奏

黄組「魔女の宅急便 〜ルージュの伝言〜」

ピアノは5本の指を使って弾くことを心掛けました。曲の途中で高い音に変わる部分が難しく、何度も練習を重ね、頑張りました。スネア・すず・タンバリンと一緒に、みんなで気持ちを一つにして発表することができました。



～小学生への準備～

2学期も終わりに近づき、幼稚園で過ごすのも残り数ヶ月となりました。藤A組では活動と活動のメリハリをつけることや自分の身の回りの整理整頓、時計を見て行動することに力を入れています。机の中をいつもきれいに保ったり、体操服をきちんと畳む姿、困っているお友達に声を掛けたり、助けてあげたりする姿も多く見られるようになりました。ピカピカの小学1年生になるのを今から楽しみな様子の子ども達です。



～朝の用意を頑張っています～

青組への進級に向けて、毎日朝の用意を自分で頑張っています。リュックの中から、水筒・体操服・カラー帽子を出して、お着替えを終えた子からシール帳にシールを貼っています。水筒を持つ時はつまずいて転倒しないように抱っこをして持つ、シールを貼る時はお友達と順番を守る、脱いだ制服はたんでロッカーに入れるお約束を守りながら行っています。「順番だよ」「次はカラー帽子を出すよ」と子ども達同士で助け合う姿も見られます。

新田先生のeye point <職場体験>

香芝中学校より職場体験学習の依頼を受け、「ゲストティーチャー」というかたちで、保育園の大西園長、赤組保育補助の濱田先生と一緒に香芝中学校へ訪問させていただきました。冒頭に「幼稚園や保育園の先生になりたいと考えている人いますか？」の問いかけに約半数ほどの手があがりました。

生徒のみなさんは最初、緊張した面持ちでしたが、講演の間に何度か絵本や手あそびを取り入れることによって徐々に和らいだ雰囲気になりうれしかったです。

約一時間半の間、終始、私たちの話に耳を傾け、真剣にメモをとりながら聞いてくださる姿に感心しました。生徒のみなさんの将来の選択肢が広がり、いろいろなことに関心や意欲を高められるように、私たちも責任を持って努めさせていただきました。

グループに分かれて絵本やペープサートを体験していただき、「緊張しました」「難しかったです」など、園児たちの前で発表すること、声や動きの難しさなどを感じてくれました。

「幼稚園と保育園の違い」や「幼稚園・保育園の一日」など説明も含み、また私達が先生になったきっかけや学生時代のことなどを振り返りお話をさせていただきました。

一緒に訪問した濱田先生も香芝中学出身で職場体験を幼稚園・保育園を選択し、そのことがきっかけで幼稚園の先生を目指されたそうです。

私は部活の憧れの先輩が保育士を目指されており、その先輩に少しでも近づきたいと思い、幼稚園の先生を目指しました。

人生の中にある少しのきっかけが将来の道を開くこと、そのためには今しか経験できないことをどうかたくさん経験してほしいことを伝え、講演を終えました。最後に冒頭にした「幼稚園、保育園の先生になりたい人？」と同じ質問をすると、なんと全員が手を挙げてくれてました。とても嬉しかったです。今回の教室の中のどなたかと将来、ハルナ幼稚園・保育園で再会できると嬉しいです。



年長児のお友達

11月13日土		開演時間		終了時間		天気
		時分		時分		はれ
	た	な	ば	ま	た	う
	ご	に	り	し	い	が
	す	し	ま	た	や	い
		め	し	く	で	う
		ら	た	ず	で	し
		れ	き	し	を	あ
		て	が	ノ	た	き
		う	え	い	の	ぼ
		れ	つ	が	く	は
		し	て	も	ん	は
		か	が	が	し	へ
			ん	ん	り	い

文日記大賞

オペレッタでは
じぶんのやくに
なりきってとり
くむことができましたね。

くつ下くらげ大賞

満3歳児のお友達

くつしたをぬぐ
ときは、ていね
いにあわせて、
くらげにすること
ができます。



年長児のお友達

逆上がりチャンピオン!

「ギユ・ピタッ・クル」のオノ
マトペでかっこいい逆上が
りができます。おきあがっ
たあとのつばめのポーズも
きれいです。

年中児のお友達

思いやりの心チャンピオン!

ちいさいクラスのおとも
だちとてをつないで、
まいあさかならずおへや
までつれていってください。
あいてのことをおもって、
こころのやさしい芽生子さんです。

年長児のお友達

ありがとうカード			
さん ありがとう			
いつ	11月30日	どこで	ハルナ
何を...カーネーションと パンダをかいまね スノレニアプレゼント 家でうえるのかい です。ありがとう ございました。			
組	B	名前	

ありがとうカード大賞

きれいなおはな
がたくさんあり
ましたね。たい
せつにそだてて
くださいね。

年長児のお友達

THANK YOU CARD	
TO:	
When:	12/07/
Where:	Haruna
Thank you for eating with me!	
FROM:	

ありがとうカード大賞

Lunch taste good
when we eat with
friends.
Let's have fun at
lunch time.

年少児のお友達

ありがとうカード			
さん ありがとう			
いつ	月	日	どこで
何を...			
組			
名前			

ありがとうカード大賞

おともだちにあ
りがとうをつた
えると、あたたか
いきもちになり
ますね。

年長児の お友達 「紅葉」



ちぎりえでもみじをひょうげんす
ることができましたね。しかがた
のしそいにはなしているみ
たいですね。

年中児の お友達 「りすとどんぐり」



にっこりとわらうかわいりすを
おることができましたね。おちば
やどんぐりもたくさんはることが
できましたね。

年少児の お友達 「きのこといちょう」



きのこのいろがとてもきれいで、
あきがかんじられるさくひんです
ね。

年長児のお友達 「Autumn mountain」



The leaves were cut with
origami and we used autumn
color to show the
mountain.

製作帳コーナー

◆秋の参観◆

11/6(土)青組・赤組

11/13(土)黄組・藤組・イマージョン

日課活動や体育ローテーションでは、大好きな保護者様に頑張っている姿を見てもらおうと張り切った様子でした。藤組・イマージョンはオペレッタ・黄組ピアノ奏・青組赤組は歌の発表を見ていただきました。すきノート製作(年少児以上)では沢山の“すき”が見つかりましたね。

◆絵画あそび◆

11/24(水)黄組・藤組・イマージョン

11/25(木)青組・赤組

それぞれテーマを決め、大きな画用紙いっぱい絵の具で絵を描きました。「とてもおいしそうだね」「上手に掛けたね」とお友達とお話ししながら楽しく描くことが出来ました。

◆お買い物学習◆

11/30(火)藤組・イマージョン

お花屋さんが来園してくださいました。きれいなお花が沢山あり、大喜びの子ども達でした。園長先生からいただいたお小遣いで、お金の計算をしながら、大好きな家族の方へのプレゼントを買い物が出来ました。

◆クリスマスパーティー◆

12/7(火)

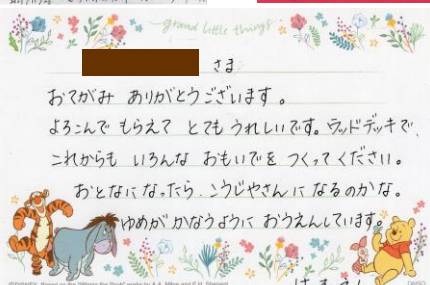
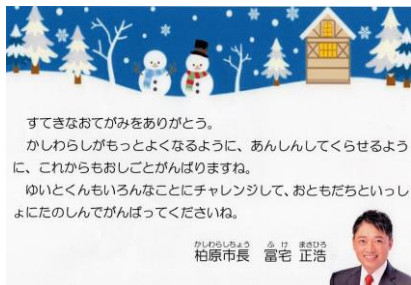
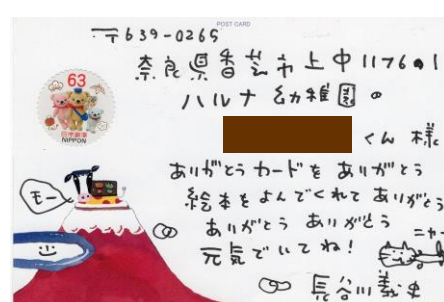
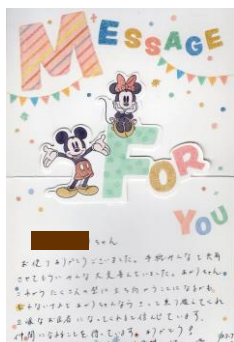
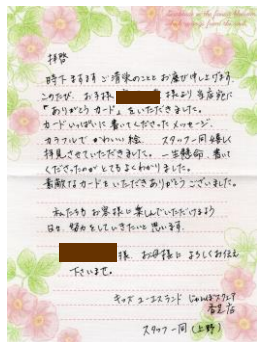
各クラスで作った帽子を被ってクリスマスパーティーに参加しました。先生からの催し物やオペレッタをととても楽しそうに見てくれていました。ハルナ幼稚園にサンタクロースが来て嬉しかったですね。

HARUNAの あんなことこんなこと



勤労感謝の日によせて

11月23日の勤労感謝の日によせて、年長児が自分達の身の回りで働いて下さっている人はどんな人達がいるかを話し合いました。国や県・市町村で私達の住みよい街づくりをして下さっている方、病院の先生や、沢山ののお店屋さんなど、様々な所で働いて下さっている方がいるから自分達の生活が出来るという事も理解してくれていました。11月23日の勤労感謝の日に合わせて相手様先に着くように郵送したところ、お礼のお電話やお手紙を頂きました。「この仕事をしてきて初めてこの様な嬉しいお手紙を頂きました。」と喜びのお声も頂きました。日頃、目には見えないところでも私達は沢山の方にお世話になっています。感謝の心を忘れず、これからも様々な人々にありがとうを伝えていきたいと思ひます。



たくさんの方々よりお手紙やお電話をいただきましたのでご紹介させていただきます。
皆様お忙しい中ありがとうございました。

- ・香芝生喜病院 小児科 新宅治夫先生
- ・Kid's US.LAND じゃんぼスクエア香芝店様
- ・児童家庭支援センターあすか様
- ・市民生活協同組合ならコープ田原本店様
- ・絵本作家 長谷川義史様

- ・柏原市役所 富宅正浩市長様
- ・ゆかわ眼科様
- ・むらかみ小児科様
- ・(株)恵水園 高岸様

